

日田市議会議員選挙が行われます

任期満了に伴う日田市議会議員選挙が行われます。
投票日当日に仕事や旅行で投票できない人は、期日前投票をしましょう。
投票するときは、入場券はがきから投票者の入場券を切り離して、必ず本人が持参ください。

とき **4月21日(日)** 午前7時～午後8時

※投票場所によって終了時間は異なります。入場券に記載の時間をご確認ください。
※期日前投票所に今年から五和公民館が新たに開設されました。
※選挙についての詳細は広報ひた3月1日号又は市ホームページでご確認ください。

■投票所変更のお知らせ

(変更前) 旧花月小体育館 → (変更後) 花月コミュニティセンター
(変更前) 月出山多目的交流館 → (変更後) 月出町公民館

選挙公報をよく読んで私たちの**代表**にふさわしい人を選びましょう。

選挙管理委員会事務局選挙係 ☎ 8 2 0 9 (市役所7階)

市長コラム 坂の上の雲を探して 61

「平成」としての最後の月がカウントダウンを始めた。皆さんはこの1か月、様々な思いを持って過ごされるのではないだろうか。
新たな時代を迎え、新たなスタートをするきっかけにしようと考えた人や、これまでの30年間を振り返り色々な事柄と自分を照らし合わせ、今の自分を確認しようとする人など、それぞれの「平成」を過ごされることと思います。

私も様々な出来事を思い出します。仕事柄思い出すのは、平成3年の台風19号に始まった大規模災害です。全国各地で地震や風水害などの大災害が発生し、地球規模の変動も実感した時代でもありました。特に、東日本大震災は近年最大の災害であり、今なお復興への目途も立たないような大災害です。私もこれらの災害を経験し、改めて今後の自治体運営の難しさを感じています。

これまで何度となく、市民の皆さんに申し上げてきた「少子・高齢化」という言葉は、耳にたこが出来るほど聞いてきたと思います。これまでの時代とは明らかに違う「社会課題」が顕在化しています。災害への対応や就業者不足も深刻な課題です。気候変動、人口減少、産業流通の変化：など、多くの課題に対応しなければなりません。

そのような中、「持続可能なまちづくり」を掲げ、各種の取組を進めてきました。多くの人々の理解と見識のおかげで、課題に向けた解決への対応が進み始めています。これらの流れを止めることなく、新たな時代に向き合っていきたいと思えます。

このコラムが発行されたときは、新たな「元号」が発表されていることでしょうか。ちなみに、「元号」とは、特定の年代に付けられる称号のことです。「年号」と呼ばれることもあります。元号を使っている国は、日本だけだそうなんです。世界で日本しか使っていない「元号」に、親しみを抱いて向き合いたいと思います。

